

【事業概要】25mダブル連結トラックを活用した共同輸送による物流効率化

実施主体

ヤマト運輸(株)、西濃運輸(株)
日本通運(株)、日本郵便(株)

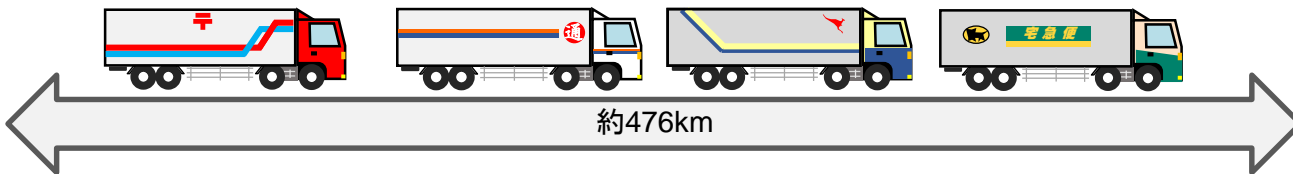
事業内容

関東～関西間を結ぶ宅配貨物等の幹線輸送について、25mダブル連結トラックを活用した共同輸送を実施することで、物流効率化並びに環境負荷の低減を実現

転換前

各社個別に手配、個別に運行

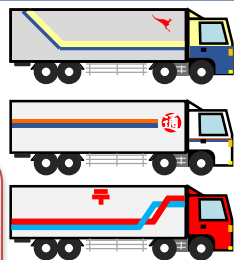
各社
幹線輸送拠点
(関東)



各社
幹線輸送拠点
(関西)

転換後

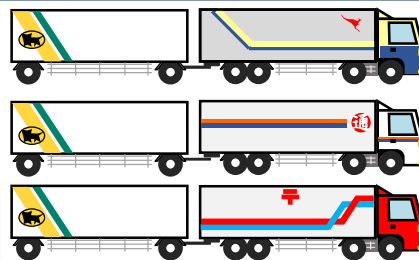
各社
幹線輸送拠点
(関東・ヤマト以外)



2~76km

ヤマト運輸
厚木ゲート
ウェイ
(神奈川県愛川町)

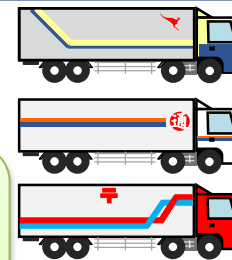
厚木ゲートウェイにて、
ヤマト運輸のトレーラーを連結 / 解放



約450km

幹線部分は共同輸送

ヤマト運輸
関西ゲート
ウェイ
(大阪府茨木市)



8~28km

各社
幹線輸送拠点
(関西・ヤマト以外)

関西ゲートウェイにて、
ヤマト運輸のトレーラーを連結 / 解放

特徴

- 25mダブル連結トラックを活用した共同輸送
- 1台で大型トラック(10t車)約2台分の輸送力

効果

- CO₂排出削減 : 216.5t-CO₂/年(46%削減)
- ドライバー運転時間削減 : 9,157時間/年(46%削減)